

10日(金)の5校時に、中学校社会科担当者研修会(国頭教育事務所主催)が行われ、30名程の国頭地区の社会科担当の先生方が参加しました。その中で松田



社会科担当者研修会

不退転

第 20 号
東江中学校
校長 神元 勉



教育実習生研究授業①

哲市先生が、2年1組の社会科の代表授業を公開しました。「日本の資源・エネルギーと環境問題」の単元の発展課題として、「様々な発電方法から自分がお薦めの発電方法を選択し、名護市の地形図と関連づけ、将来のエコタウン構想を説明する」という内容でした。ICT機器を効果的に活用しながら、様々な資料を読み取り、自分の解釈を加えて論述したり、グループで意見交換するなど、質の高い学びでした。

16日(木)から、運動会練習も始まります。各自で十分な対策を心掛けてください。
もし、熱中症になってしまったら、すぐに涼しい所へ避難してください。また、水で濡らしたタオルやアイスパック、うちわなどであおいで体を冷やしましょう。水分を補給するのも忘れずに!!



154日に県内で熱中症と診断されたのは36人で、6月第1週の発症者数としては、2007年度以降、最も多いことが13日、県業務疾病対策課のまとめでわかりました。
同課は、夏本番を迎える梅雨明けに向け、さらに増える恐れがあるとして、熱中症注意喚起第1号を発表。こまめな水分補給や暑さ対策を呼び掛けています。また、6月から9月までを熱中症予防啓発期間と位置付け、(1)多く汗をかく時は水分・塩分を補給(2)炎天下での長時間作業や海水浴は避け、日傘や帽子で日光を遮る(3)室内でも適度な風通しや冷房設備で熱を逃がすを促しています。

熱中症に注意、県が！

14日(火)の2校時に、渡具知武蔵先生が、3年2組の英語の研究授業を行いました。「Carryを用いた英文」についての授業でしたが、ペア・グループワークでは、生徒も教師も笑顔を絶やさず、実に楽しそうに学び合っている姿が印象的でした。